IGT Testing Systems

IGT オレンジプルーファ

オフセット用印刷適性試験機

IGT 印刷適性試験機オレンジプルーファは、主にオフセット用として設計されております。シンプルな構造と簡単な操作は好評です。また低コスト化にも成功し世界各国で幅広く使用されています。

- 希望通りの網膜でオフセットインキを印刷した紙片（試験片）は、さまざまな目的の試験に使用出来ます。
- カラーマッチングシステムの試験片（テストストリップ）作成用や濃度計や分光測色計を使用してのさまざまな評価を目的としたテスト印刷にも使用できます。
- この機器を使用することにより、印刷工程でのカラーテストが不要になりますので、コストの低減化を図れます。

主なアプリケーション

オレンジプルーファは、実際にプレス機で印刷する前に、以下のとおりさまざまな目的に適した試験片（カラーストリップ）を作り、品質の確認をすることができますこの方法で、迅速にカラーマッチングのチェックをすることができます。また、ピグメントやインキ製造会社のラボにおいても、オレンジプルーファは、カラーや浸透性、乾燥、濃度、裏抜け（裏移り）試験用として重要な機器として扱われています。

- 分光光度計や色彩始色差計、反射濃度計などを使用しての色彩管理や濃度管理
- カラーマッチングシステムにおける色合わせや色補正のためのテストターゲット作成
- 塗りむらやインキの定着といった、印刷の仕上り状態の目視評価

- 色や濃度の許容値などの測定範囲を含めた耐摩耗性、耐スクラッチ性、柔軟性、粘着性、光沢、インク転写量、対光性と耐薬品性についての比重測定
- 印刷品質、モットリング、裏移り試験

オレンジプルーファは、さまざまな種類の塗工・非塗工材：
用紙、板紙、合板、プラスチックフィルム、セロファン、ラミネート、金属等
に印刷可能です。

オレンジプルーファは、以下の業界で使用されています。
- 印刷用インク業、製紙関連、印刷関連
- 塗装、コーティング関連
- 金属業、プラスチック業、包装,製缶
- 各種素材原材料メーカー
- 化粧品、電子
- 研究開発機関、教育機関

特性
オレンジプルーファ試験機の主要な特徴は：

- 合理的な機能にマッチしたモダンなデザインで、非常に使いやすく清掃しやすいように設計されています。
- 用紙以外のさまざまな素材にも印刷することができます。また一般のオフセットインキの他、UV インキの使用も可能です。試験片やプリンティングローラーの交換、インキの清掃などあらゆる作業が容易かつ迅速に行えます。
- 高い再現性、印刷結果との高度な相関関係が望めます。
- 印圧は、調整可能です。
- イニシアルコストとオペレーションコストの大きな低減化が図れます。

最新の EC 規格に適合しています。
分かり易く詳しい取扱説明書を用意してあります。

操作の手順

オレンジプルーファは、インキングユニットと取り外し可能なプリンティングディスク（プリンティングフォーム）使用の印刷ユニットから構成されています。
インキングユニットは、２つのアルミドラムローラーとトップローラーで作動します。
さまざまな種類のインクを使用するに当たって、さまざまな種類のトップローラーが用意されています。コンベショナルインクには弾性のあるエラストマーを使用します。UV インクには、トップローラーの耐 UV インク性のあるものを使用します。可能な限り正確にインク量を計測するために、インクピペットの使用を強く推奨いたします。プリンティングディスクは可動できるアームに取り付け、それからインキングユニットにのせてインキング（着肉）します。プリンティングユニットは、プリンティングディスクとインプレッションシリンダーから構成されています。サブストレート（試験片）は、専用のサブストレートキャリア（用紙支持板）に装着します。試験片を着けたサブストレートキャリアを、インプレッションシリンダーとプリンティングディスクの間にあるサブストレートガイドに装着します。印圧がかかり、その後印刷を行います。印刷終了後は、評価用試験片を取り出し、プリンティングディスクの清掃を行います。プリンティングスピードは、０．３ｍｍ / 秒です。印圧は、１００－８００N 間を設定できます。

主な部分の概要

プリンティングディスク：

一般オフセットインキ用の標準ディスクと UV インキ用のディスクがあり、どちらもゴム巻きとゴムブランケット巻きの 2 種類があります。更に極平滑面用にアルミ製ディスクもあり、さまざまな種類の素材に対応することが出来ます。プリンティングディスクの重さは、どれも 200 グラム以下で、科学天秤での重量計測が可能です。

IGTインクピペット

インキングユニットにオフセットインクを使用する場合は、IGT インクピペットの使用を強く推奨致します。それは、インキングがより正確になりますので、テスト作業の質を一段と高めることが可能になります。

The IGT ink pipette

テクニカルデータ

インキングユニット

- ２個のアルミ製ドラムと１本のトップローラーで構成
- アルミドラムの１つが稼動
- インキング時間：　インキングユニットでのインキングに３０秒、プリンティングディスクへの転移に１５秒　（合計４５秒）
- 短時間での清掃が可能

トップローラー

- 標準インキ用エラストマーゴムローラー
- UV インキ用ゴムローラー

プリンティングユニット

- プリンティングスピード：　０．３　ｍ　/ 秒
- 印圧：　１００－８００N まで可変
- 試験片の最大厚：　４mm
- インキングユニットに関係なく駆動

プリンティングディスク

- ディスクの幅（印刷幅）：　５０mm
- 印刷面の長さ：　２００mm
- 使用できるディスク

―UV インキ用：　ゴム及びゴム巻きディスク

―通常のインキ用：　ラバーコート及びゴム巻きディスク

その他の規格

- EC 規格に基づいた設計
- インキングユニットとプリンティングユニットを一体化した機能的な設計
- 低い初期コスト
- さまざまなタイプのインキでいろいろな素材への印刷が可能
- 本体の移動が容易
- 詳細でわかり易い取扱説明書の添付

本体仕様　重量：２５ｋｇｓ　高さ：320mm　幅：620mm　奥行き：350mm

電源　１１５－２３０V　/　５０－６０Hz　**IGT　Japan　072002**